

高校生の頃から、将来は林業に携わることを決めていた安田翔太さん。大学で基礎を学んだ後、愛媛県で1年間修行し、吉和に事務所を構える有有限会社安田林業で働き始めました。

**林業という仕事**

「林業の仕事内容はあまり知られていないかもしれませんが。ルーティン作業が多いと思われるがちですが、同じ木は一本として無く、毎日違う状況に立ち向かっています」と安田さんは話し始めます。

「出荷用に木を伐って丸太にする仕事がメインですが、後世のために木を育て、森を循環させるのも大切な仕事です。苗木を植える前に雑草や低木などを取り除き、斜面に1本ずつ手作業で植えていきます。植えた木の生長を助けるため、夏場には他の草木や雑草を刈り払います。木が育つてくると、悪い木を伐って間引くことで、森に光が入り、多様な木々が生えたり、良い木を育てたりします。山が雨を蓄え、水をしっかりと供給し、多様な生物が暮らす環境を持続させるためには、人がきちんと手を入れることが重要です」と



作業した後の山を見るたびに、やりがいを感じているそうです。  
**認知度を上げていきたい**

「林業は山中での作業が主なので、現場を目にする機会も少なくて、特別な業界だと思われることが多いですが、認知度を上げて一般的な職業にしたいと思っています。木を伐り倒す作業を大学生などに見てもらうと、必ず歓声が上がります。もちろん大変なこともあります。自然の中で仕事ができ、格好いい職業であることを知っ

てもらいたい。そのためにイベントなどを通して発信していくことも必要です。成果がすぐに見れる仕事ではないけれど、5年後の森林を守るために働けることを誇りに思っています。」

「林業でも地産地消が進んでいます。吉和の山で育てられた木で作ったものを身近に置いてもらえたらうれしいです」と笑顔で話してくれました。

QRコードをスマートフォンで読み取り、ホームページをご覧ください。

QRコードを読み取り、ホームページをご覧ください。

目の不自由な人のための「広報 はつかいち」テキスト版を音声読み上げのために「広報 はつかいち」のホームページに掲載しています。お問い合わせ先は、〒794-0294 吉和町 安田林業株式会社 庶務課 0897-29-0001 (代) 0897-29-1059

**はつかいら人 vol.13** 廿日市市で輝く人を紹介します  
やす だ しょう た  
**有限会社安田林業 安田 翔太さん (27歳・吉和)**

**編集後記**

あけましておめでとございます。今回、「はつかいら人」の取材に伺った、そこには高校生時代の先輩が。学生時代の優しい笑顔のまま、吉和で林業を支える一人となっていました。

地域で出会う皆さんはすてきな人ばかり。時間を忘れて、お話を伺うこともたくさんあります。新しい出会い、うれしい再会を楽しみに、これからもカメラ片手に出掛けて行きます。

さて、今年の干支は酉(とり)。太陽が昇るときは必ず鶏が鳴くため、神話では鶏の鳴き声には太陽の神を呼ぶ力があるといわれているそうです。皆さんにとって、太陽の暖かさや輝きが届く、素晴らしい年となりますように。 吉岡里奈

新年おめでとございます。新たな一年を迎え、期待に胸が膨らみますね。私も気持ちを新たに、充実した一年が過ごせるよう気を引き締めたいと思います。(続けば良いのですが...) 皆さんにとっても幸多い一年となりますように。さて、今月は成人式が行われます。私にとっても成人式は人生の節目ともいえる特別な日でした。新成人の皆さんには、ぜひ若い感性を生かして、いろいろなことに挑戦してほしいと思います。私が20歳だったのは数年前…。いつまでも当時のフレッシュな気持ちを忘れずに頑張りたいものです。 西岡秀治

発行 廿日市市 下平良一丁目11番1号  
0897-29-0001(代) 0897-29-1059  
編集 分権政策部 経営政策課 広報統計グループ  
ホームページアドレス http://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/  
フェイスブックアドレス http://www.facebook.com/hatsukaichicity